

## 第6次総合計画

### 基本理念

「まちづくりの主役は市民です」

### それぞれの役割

「市民・事業者・行政等のそれぞれの役割」

### 将来都市像

住みたくなるまち 鳥栖 —“鳥栖スタイル”の確立—

### まちづくりの方向性

鳥栖市のまちづくりの3つのスタイル

- ・住みよさが実感できるまち
- ・市民協働を推進するまち
- ・九州の拠点となるまち

### 人口の将来展望

令和2年（平成32年）度の  
目標人口は、75,000人

## 第7次総合計画イメージ

### 「まちづくりの主役はあなた（わたし）です」

これからもまちの魅力を高め、より良いまちを引き継いでいくために、鳥栖で暮らし、働き、活動し、学ぶすべての人が同じ考えを共有し、それぞれの役目を果たしながらチャレンジしていく。

「市民」「地域」「NPO・ボランティア団体など」「事業者」「行政」がそれぞれの役割を担うだけでなく、各主体がつながり連携していくことが重要。

### ＜将来都市像＞

**「住みたいまち、活躍できるまち、選ばれるまち 鳥栖**  
**—“鳥栖スタイルの深化”—**

### ＜3つの“鳥栖スタイル”＞

**「住み良さを実感し、誇りにできるまち」**

**「市民がつながり、活躍できるまち」**

**「九州を繋ぎ、リードするまち」**

鳥栖市人口ビジョン（令和2（2020）年3月）に示す**人口の将来展望（2060年に75,000人～77,000人を基礎とする）を長期目標**として設定し、それに向けて今後の10年間で各種施策に取り組んでいく。

# 基本目標

## 第6次総合計画

1. 自然との共生を図り、快適な生活を支えるまち
2. 安全で安心して暮らせるまち
3. 共に認め合い、支え合う、温かみと安心感のあるまち
4. 学ぶ意欲と豊かなところを育むまち
5. 活力とにぎわい、豊かな暮らしを支えるまち
6. 市民の視点に立った行政運営を行うまち



## 第7次総合計画イメージ

1. 自然と共生し、未来へつなぐまち
2. 快適な生活を支えるまち
3. 安全で安心して暮らせるまち
4. 誰もがいきいきと暮らせるまち
5. 子どもが心豊かに育つまち
6. 活力とにぎわいにあふれるまち

効果的・効率的な行政運営  
持続可能な財政運営